

令和7年度

事業概要

令和7年4月

国土交通省近畿地方整備局
国営明石海峡公園事務所

目 次

I	国営明石海峡公園の概要	1
1.	計画概要	1
(1)	基本理念	2
(2)	基本方針	2
(3)	両地区の整備方針	3
2.	経 緯	4
II	令和7年度事業概要	7
1.	事業費	7
2.	事業概要	7
3.	事業費の推移	7
III	入園者数の推移	9
IV	事務所の沿革と組織	1 1
1.	事務所の沿革	1 1
2.	事務所の組織	1 1
	(参 考)	
	国営公園について	1 2
	淡路地区	1 3
	神戸地区	1 4

I 国営明石海峡公園の概要

1. 計画概要

国営明石海峡公園は、近畿地方の広域レクリエーション需要の拡大に対応するため設置する大規模公園であり、併せて明石海峡大橋を中心とした明石海峡周辺地域の広域レクリエーションゾーンの形成に寄与するもので、平成5年度より整備に着手した。

本公園は、明石海峡大橋を挟んだ淡路地区と神戸地区の2地区で構成し、それぞれの自然環境やレクリエーション資源等を活かした整備を進めている。

位 置	淡路地区	兵庫県淡路市
	神戸地区	兵庫県神戸市北区・西区

計画面積	両地区合わせて330ha	
	淡路地区	96.1ha（うち47.2ha供用中(R7.5予定)）
	神戸地区	233.9ha（うち46.2ha供用中）



(1) 基本理念

「自然と人との共生、人と人との交流」

(2) 基本方針

環境・人に関する方針

- ・よりよい環境を創造する公園本来の使命を果たすため、計画・整備・管理段階で、環境保全に対しても最大限の配慮を行う。
- ・省エネ、省資源、リサイクル、緑化による二酸化炭素の吸収などで地球温暖化やヒートアイランド現象などの地球環境への負荷の低減に資する公園づくりを目指す。
- ・環境を保全しながら自然と人とのふれあいが保たれた環境を創造し、環境に対する理解を深めつつ、生物多様性保全の重要性を発信する拠点となるよう配慮する。
- ・「ダイバーシティ&インクルージョン」の考え方に配慮した公園づくりを目指す。
- ・土取り場跡地における「自然の再生」を通じた花と緑あふれる公園づくりを淡路地区で進める。
- ・大都市に残された貴重な里地里山を対象とした「自然の保全」、自然共生型の暮らしの継承を進めるとともに、それらに関する体験・学習の場となる公園づくりを神戸地区で進める。

利用等に関する方針

- ・優れた山や海 of 自然環境のもとでの自然との多様なふれあいの場
- ・豊かな自然の中での家族や異世代さらに世界の人々との多様な交流の場
- ・幅広い交流を通じて日本文化の継承・新しい文化の創造・発信の場
- ・滞在型レクリエーション拠点の創出の場
- ・多様なレクリエーション特性を有する周辺地域と一体となった広域レクリエーションゾーン形成の拠点となる場

ランドスケープデザインに関する方針

- ・地域の自然や歴史・文化を活かし、継続するランドスケープを形成する。
- ・ランドスケープデザインの実施にあたっては、過去から現在に至る世界や日本の優れた技術を幅広く活用するとともに、環境共生技術や景観シミュレーション等の新しい技術も活用する。
- ・基本計画におけるトータルデザインの主張が、設計・整備そして管理の段階まで継承され結晶されるよう、措置をとる。

(3) 両地区の整備方針

1) 淡路地区

淡路地区は、国際的な交流の場としての環境、リゾート環境の中で、周辺との役割分担を図りながら、大規模な土取り跡地の自然を回復し、新たな園遊空間の創出を図ることを基本とする。

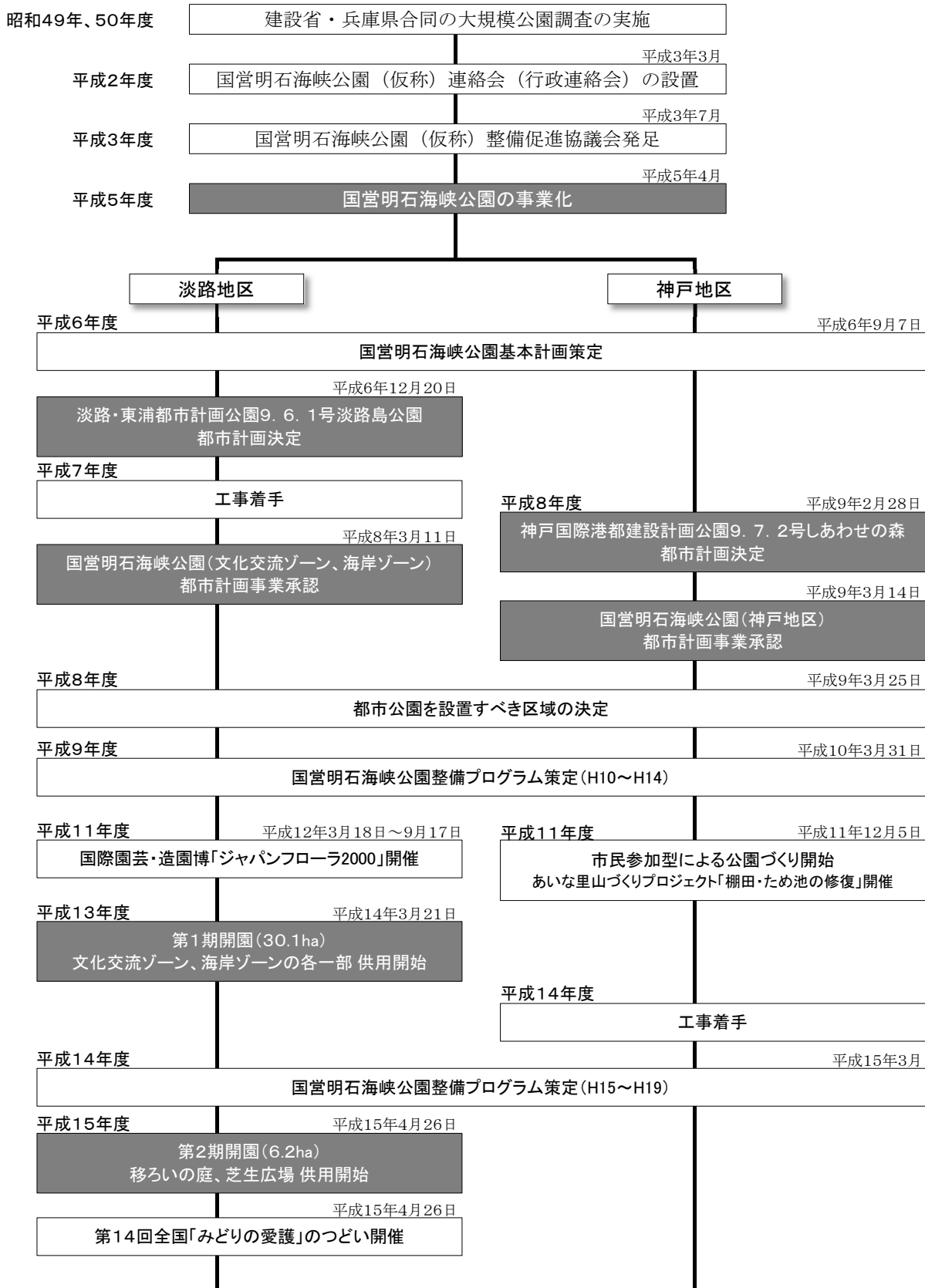
- ① 自然回復と望ましい環境形成を目指す。
- ② 「花」「海」「島」を活かしたランドスケープと園遊空間の場づくりを図る。
- ③ 21世紀の快適な都市づくりとライフスタイルに新たな提案を行う。
- ④ 周辺との連携で核となる整備を図る。

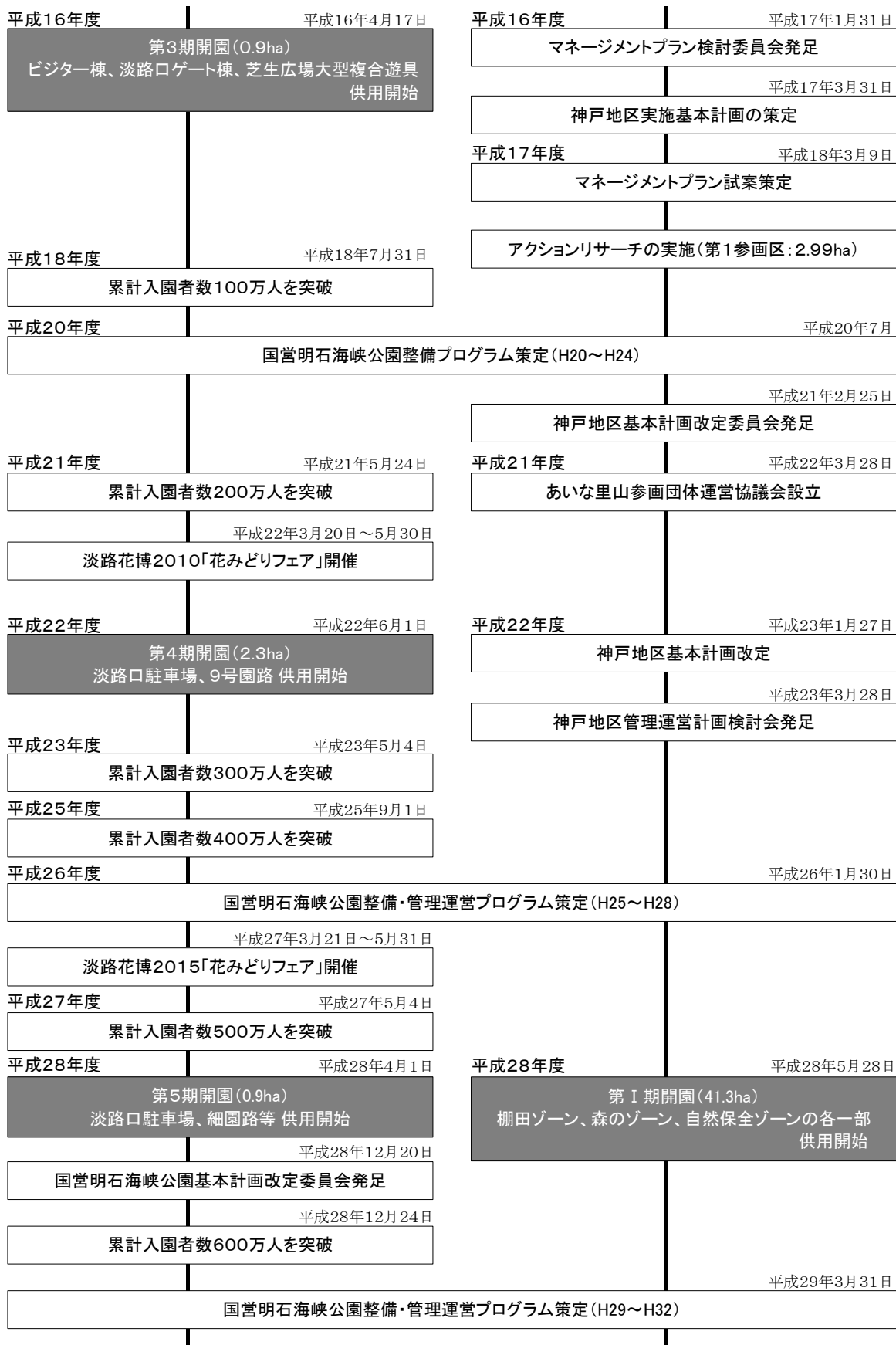
2) 神戸地区

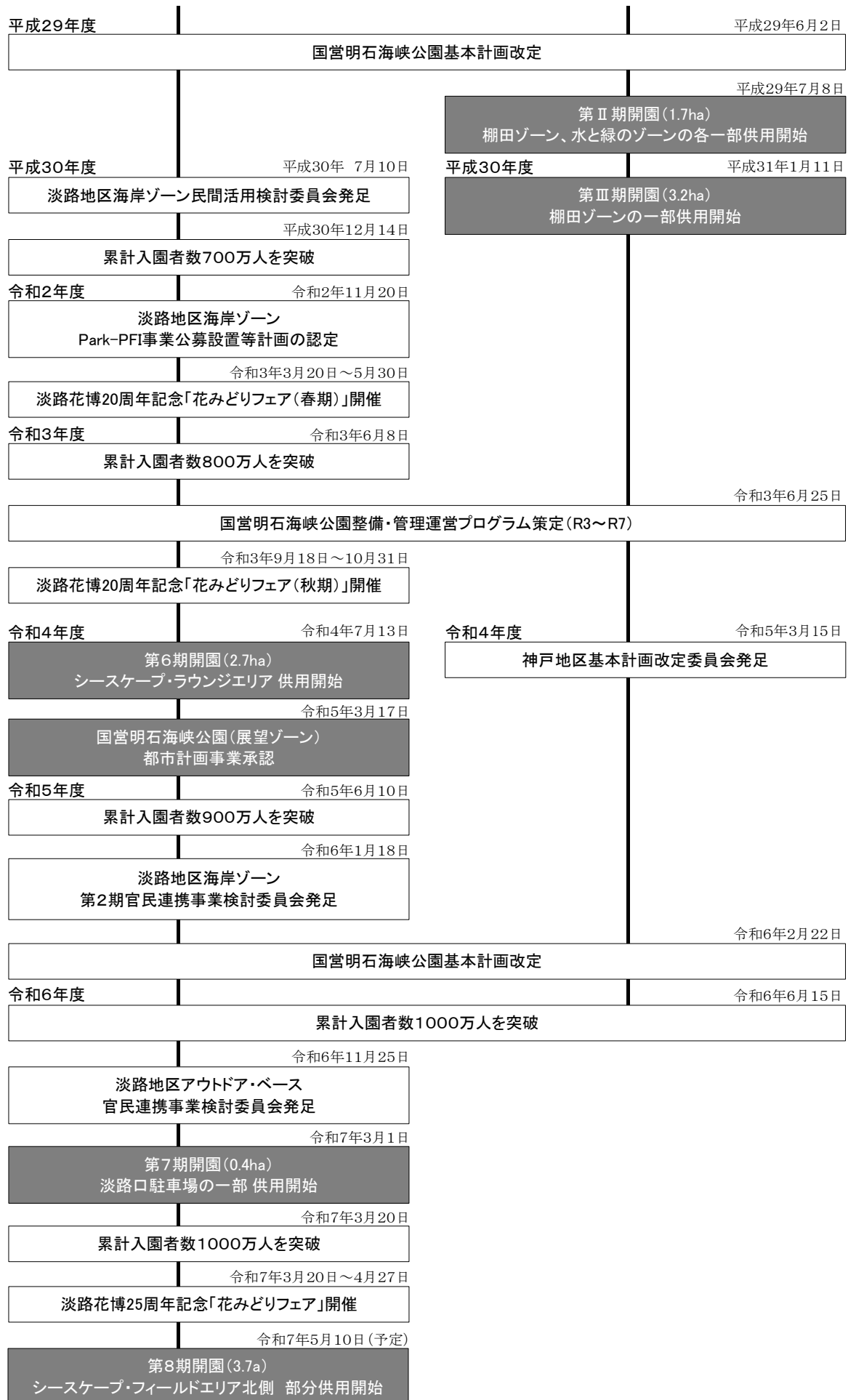
神戸地区は、都市部に近接しているにもかかわらず、農業空間として維持されてきた豊かな里地里山が大規模な範囲で残されている。この土地の歴史・文化を含めた自然環境を保全し、自然との共生を中心とした伝統的な自然環境を継承することによって、いのちの賑わいが豊かな「里地里山文化公園」を目指すことを基本とする。

- ① 歴史・文化を含めたこの土地の里地里山の景観を、新たな技術の導入や、地域住民をはじめとした多様な主体との連携により、継承していくことを目指す。
- ② 国際都市神戸に位置することから、自然と人との共生という伝統的な日本人の自然観を海外の人々にも発信し、広域的な観光客の取りこみを目指す。
- ③ 誰もが利用できる都市公園というレクリエーションの場を活用して、里地里山文化を体感できるとともに、大規模な里地里山を「動態」として保全し、これを継承していく際のモデルとなる公園づくりを目指す。
- ④ 里地里山における自然共生型の暮らしを継承するとともに、次世代を担う子どもたちが、自然を体験・学習する場とすることを旨とする。

2. 経 緯







Ⅱ 令和7年度事業概要

1. 事業費

(単位：百万円)

国営公園整備費			国営公園 維持管理費	合計
工事費等	用地費	計		
406	0	406	845	1,251

2. 事業概要

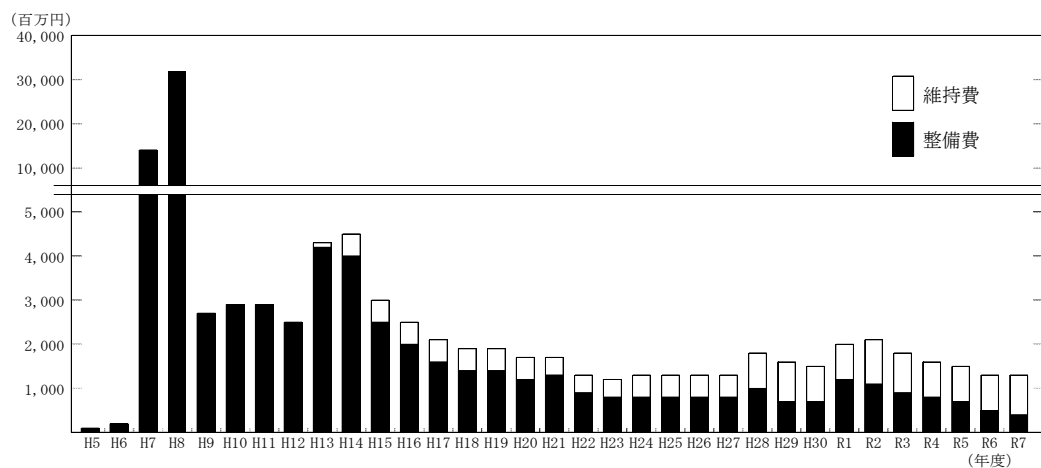
【淡路地区】

- 海岸ゾーンの開園に向け、官民連携事業の導入検討等を行います。
- 洗掘が進行している海岸護岸の安全対策を行います。

【神戸地区】

- 園内の里山を対象とした調査を行うとともに、公園の機能更新と利用促進に向けた管理運営を行います。

3. 事業費の推移



○事業費一覧表

(単位：百万円)

年 度	国 営 公 園 整 備 費			国 営 公 園 維持管理費	合 計
	工 事 費 等	用 地 費	計		
H 5	80	0	80	0	80
H 6	180	0	180	0	180
H 7	1,540	12,000	13,540	0	13,540
H 8	3,979	28,000	31,979	0	31,979
H 9	1,619	1,100	2,719	0	2,719
H 1 0	2,713	200	2,913	0	2,913
H 1 1	1,710	1,200	2,910	0	2,910
H 1 2	2,393	75	2,468	0	2,468
H 1 3	3,276	926	4,202	95	4,297
H 1 4	3,096	939	4,035	492	4,527
H 1 5	1,810	728	2,538	505	3,043
H 1 6	1,386	650	2,036	498	2,534
H 1 7	1,155	471	1,626	482	2,108
H 1 8	1,165	249	1,414	469	1,883
H 1 9	1,393	10	1,403	464	1,867
H 2 0	1,208	24	1,232	461	1,693
H 2 1	1,256	3	1,259	441	1,700
H 2 2	891	24	915	417	1,332
H 2 3	797	0	797	392	1,189
H 2 4	814	3	817	447	1,264
H 2 5	780	20	800	491	1,291
H 2 6	793	2	795	459	1,254
H 2 7	802	1	803	482	1,285
H 2 8	753	0	753	1,032	1,785
H 2 9	670	0	670	881	1,550
H 3 0	678	0	678	834	1,512
R 1	1,210	0	1,210	810	2,020
R 2	1,129	0	1,129	1,002	2,131
R 3	937	0	937	865	1,803
R 4	754	0	754	853	1,607
R 5	646	0	646	847	1,493
R 6	488	0	488	854	1,343
R 7	406	0	406	845	1,251
合 計	42,508	46,625	89,133	15,417	104,550

Ⅲ 入園者数の推移

○淡路地区の入園者数

(単位：人)

年度	有料エリア									無料エリア 入園者	入園者 総数	
	有料入園者								無料 入園者			有料エリア 計
	一般 シルバー	一般 大人	一般 小人	団体 シルバー	団体 大人	団体 小人	年間 パスポート	計				
H13	—	12,950	2,439	—	1,959	142	—	17,490	20,609	38,099	1,448	39,547
H14	—	73,367	7,225	—	30,360	2,645	—	113,597	40,648	154,245	30,363	184,608
H15	—	64,053	5,842	—	12,858	1,858	—	84,611	62,963	147,574	30,944	178,518
H16	—	106,466	15,490	—	21,594	4,556	163	148,269	69,961	218,230	26,444	244,674
H17	—	100,610	14,775	—	14,152	3,263	131	132,931	85,102	218,033	39,251	257,284
H18	—	121,119	15,493	—	20,576	3,466	144	160,798	100,145	260,943	47,139	308,082
H19	—	130,475	15,999	—	20,998	4,230	140	171,842	136,056	307,898	45,971	353,869
H20	—	113,441	15,056	—	50,053	3,099	108	181,757	132,601	314,358	44,048	358,406
H21	—	142,884	21,157	—	59,146	3,423	264	226,874	163,349	390,223	60,301	450,524
H22	39,548	167,390	22,611	21,316	67,004	6,017	252	324,138	200,730	524,868	72,773	597,641
H23	18,066	94,338	16,093	4,847	44,295	5,181	152	182,972	146,994	329,966	55,280	385,246
H24	21,576	97,122	15,985	5,265	90,519	5,378	174	236,019	152,416	388,435	76,607	465,042
H25	19,781	90,293	16,376	5,417	41,794	3,732	211	177,604	136,326	313,930	79,611	393,541
H26	31,402	137,147	25,957	6,935	48,768	4,392	298	254,899	188,586	443,485	94,261	537,746
H27	59,334	225,529	36,070	25,109	87,404	6,691	638	440,775	254,853	695,628	141,541	837,169
H28	25,964	137,937	26,849	4,422	22,660	3,664	834	222,330	199,741	422,071	66,755	488,826
H29	26,300	148,612	28,983	4,929	31,470	6,847	721	247,862	202,815	450,677	66,344	517,021
H30	29,219	151,833	—	6,538	15,239	—	660	203,489	206,896	410,385	69,299	479,684
R1	26,850	161,586	—	4,668	12,789	—	728	206,621	229,840	436,461	65,261	501,722
R2	19,471	116,735	—	70	1,432	—	877	138,585	101,083	239,668	31,348	271,016
R3	29,220	175,144	—	667	6,152	—	1,297	212,480	127,772	340,252	73,539	413,791
R4	35,831	182,614	—	4,069	10,796	—	1,210	234,520	191,560	426,080	144,374	570,454
R5	31,015	168,074	—	4,422	12,604	—	1,032	217,147	209,353	426,500	212,354	638,854
R6	27,238	142,239	—	10,896	15,176	—	1,000	196,549	166,242	362,791	212,651	575,442
計	440,815	3,061,958	302,400	109,570	739,798	68,584	11,034	4,734,159	3,526,641	8,260,800	1,787,907	10,048,707

※平成13年度：平成14年3月21日の開園から平成14年3月31日までの入園者数。

※平成30年4月1日より、入園料改定に関する試行に伴い小人が無料化。

※令和2年度：コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、4月8日から5月25日まで臨時休園を実施。

※無料入園者数：幼児・その他、小中学生、障がい者及び無料日の入園者数。

※無料エリア入園者数：Park-PFI施設「アクアイグニス淡路島」（令和4年7月13日供用開始）利用者、BBQサイト利用者及びその他施設利用者数。

※無料エリア入園者数のうち、その他施設利用者数については、東浦大型駐車場より外周園路を通り、夢舞台の各施設利用者とする。大型バスの駐車台数から国営公園利用のバス台数を差し引いた残りの台数を無料エリア利用のバス台数と考え、入園者数を算出。

○神戸地区の入園者数

(単位：人)

年度	有料エリア										無料エリア 入園者	入園者 総数
	有料入園者								無料 入園者	有料エリア 計		
	一般 シルバー	一般 大人	一般 小人	団体 シルバー	団体 大人	団体 小人	年間 パスポート	計				
H28	6,630	6,076	1,784	733	807	360	1,352	17,742	20,467	38,209	—	38,209
H29	6,485	7,704	2,861	806	1,339	1,633	2,772	23,600	16,195	39,795	—	39,795
H30	5,362	7,914	—	660	1,452	—	2,386	17,774	26,162	43,936	—	43,936
R1	5,355	7,814	—	415	2,010	—	2,807	18,401	27,599	46,000	—	46,000
R2	4,392	7,007	—	272	320	—	3,007	14,998	19,424	34,422	—	34,422
R3	5,115	11,844	—	148	724	—	3,815	21,646	25,698	47,344	—	47,344
R4	5,071	9,323	—	325	617	—	3,152	18,488	30,506	48,994	—	48,994
R5	3,634	7,919	—	261	1,051	—	2,783	15,648	26,898	42,546	—	42,546
R6	3,274	7,743	—	90	914	—	2,574	14,595	26,266	40,861	—	40,861
計	45,318	73,344	4,645	3,710	9,234	1,993	24,648	162,892	219,215	382,107	—	382,107

※平成28年度：平成28年5月28日の開園から平成29年3月31日までの入園者数。

※平成30年4月1日より、入園料改定に関する試行に伴い小人が無料化。

※令和2年度：コロナウィルス感染症の感染拡大防止のため、4月8日から5月25日まで臨時休園を実施。

※令和6年2月より毎週水曜日を休園。

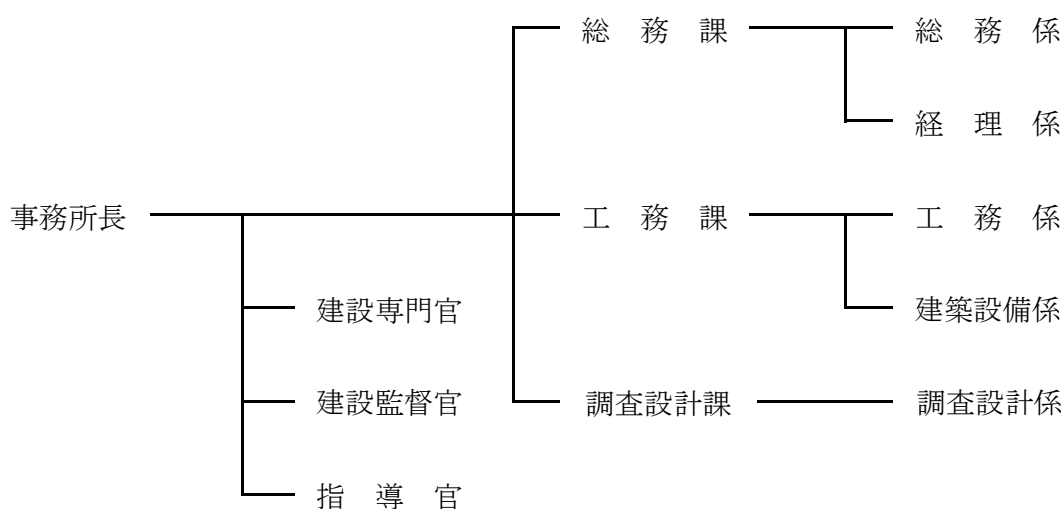
※無料入園者数：幼児・その他、小中学生、障がい者及び無料日の入園者数。

IV 事務所の沿革と組織

1. 事務所の沿革

平成 7 年 4 月	国営明石海峡公園工事事務所が設置される。
平成 7 年 10 月	工務課に調査設計係が設置される。
平成 8 年 10 月	調査設計課が設置される。
平成 9 年 10 月	建設監督官が設置される。
平成 11 年 10 月	用地官が設置される。
平成 12 年 10 月	工務課に建築設備係が設置される。
平成 14 年 10 月	総務課に経理係が設置される。
平成 15 年 4 月	国営明石海峡公園事務所に名称変更。
平成 20 年 4 月	調査設計課が調査・品質確保課に名称変更。
平成 20 年 12 月	現在の神戸地方合同庁舎に移転。
平成 25 年 5 月	調査・品質確保課が調査設計課に名称変更。
平成 29 年 4 月	用地官が廃止され、建設専門官が設置される。

2. 事務所の組織



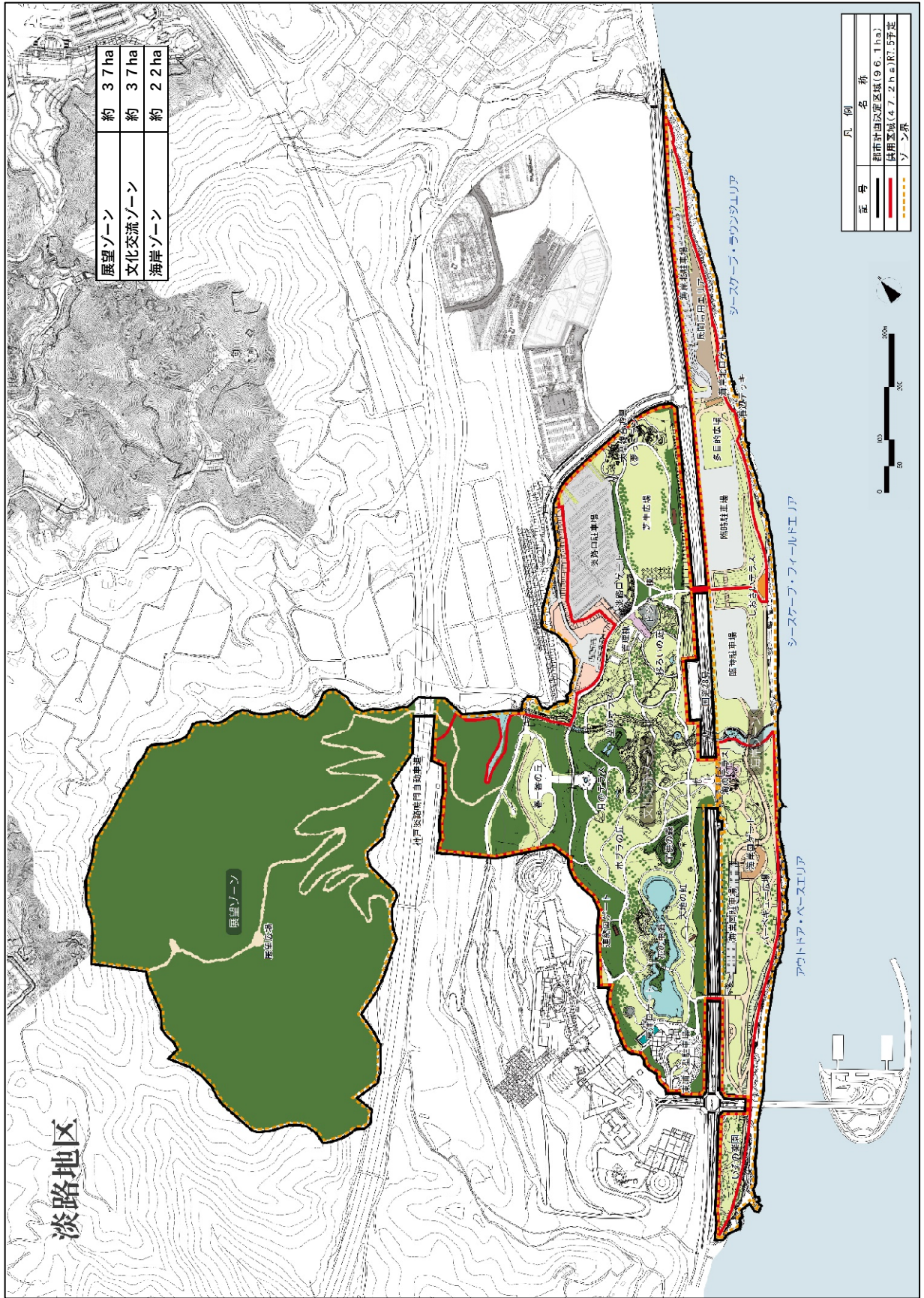
(参 考)

国営公園について

国営公園は、国の設置する営造物公園として、都市公園のうちの大規模公園に位置づけられ、現在全国で17箇所が事業化し、すべてが供用開始されています。国営公園は、その設置の趣旨から次の二つの種類に分けられます。（都市公園法第2条第1項第2号イ号国営公園 …… 一の都府県の区域を超えるような広域の見地から設置する都市計画施設である公園又は緑地（災害時に広域的な災害救援活動の拠点となるものとして国が設置する都市公園と国が設置するその他都市公園に分けられる）

ロ号国営公園 …… 国家的な記念事業として、又は我が国固有の優れた文化的資産の保存及び活用を図るために閣議の決定を経て設置する都市計画施設である公園又は緑地





展望ゾーン	約 37 ha
文化交流ゾーン	約 37 ha
海岸ゾーン	約 22 ha

区号	凡例	名称
1	—	都市計画決定区域(9.6.1ha)
2	—	供用区域(47.2ha)R:5予定
3	—	ゾーン



淡路地区

